

M52030ASP

NTSC方式ワンチップカラーテレビ信号処理

概要

M52030ASPは、カラーテレビの信号処理を1チップで構成した半導体集積回路です。映像中間周波、音声中間周波、映像、色、オンスクリーン文字表示、偏向の各信号処理を含み、チューナ及びトランジスタを用いた簡単な出力段を組み合わせることによって、合理的なNTSC方式のカラーテレビが設計できます。

特長

- 大規模1チップ化によりセットの合理化と高信頼性、省電力化が得られる
- 音声FM検波の直接出力端子があり、音声多重にも対応できる
- AFTディフィート、音声ミュートが可能
- 映像検波器にはPLLを使用した完全同期検波回路を採用、DG, DP, 920kHzビート、クロスカラー等の性能が良い
- 音声IFのFM検波には、クワドレラチャ検波回路を採用、コイル専用で外付回路を簡単化し、かつ、リニアリティも良い
- 水平フリーラン周波数調整が不要
- R, G, B信号出力
- オンスクリーン文字表示回路を内蔵し、外部RGB入力との接続が容易
- 画質、コントラスト、輝度、色飽和度、色相、音量は各々DC電圧制御
- 水平回路には、2重AFCを採用することにより、弱電界水平ジッタの軽減、輝度変化による画面の曲がりが少ない。同期検出回路によって、音声ミュート、自動選局等に検出信号として使用することも可能
- 52ピンシュリンクDIPに収納し、コンパクトな実装が可能

用途

NTSC方式カラーテレビ受信機

推奨動作条件

電源電圧	5V, 9V
水平電源電流	21mA
動作電源電圧範囲	4.5~5.5V, 8.5~9.5V
動作水平電源電流範囲	18~25mA

ピン接続図(上面図)



